

市教委回答

・市人研は任意の団体

・校区人研などの参加「自主・民主・公開」であり、

強制的なものではないと聞いている

・校務分掌での市人研担当は市教委として決めるように言っていない。

大阪市や八尾市、奈良・京都市などで、部落解放同盟（解放同盟）による不正・利権行為が明らかになってきています。大阪市や八尾市では同和の特別施策・扱いを見直す事を表明しています。

一月十六日、市教委と「同和」「人権」についての交渉をおこないました。

豊中市人権教育研究協議会（以下、市人研）は規約で「豊中市立学校・園の全教職員をもって会員とする」としています。

交渉の場で、市人研は「任意団体」であること、今年も市教委は明言し、研究会への参加は「自主・民主・公開」であると答えました。

各校区でおこなわれている校区人研で、全員参加が当然といたいたいくつかの職場の実態、また、校区人研の報告レポートが学校の実情を無視して割り当てがおこなわれている職場の実態を具体的にしました。

その中で市教委は「参加は自主・民主・公開で

あり、強制であつてはならない。市人研から強制的なものではないと聞いている」と答えました。

校務分掌に位置付けられている任意団体＝市人研担当について、市教委として「決めるように言っていない。各学校で校務分掌は決めている。」と回答しました。

これまで当然のように行われてきた豊中の同和・人権教育の問題点をこれからも指摘し、改めさせていきます。



2007年1月23日
NO. 386

〒561-0874

豊中市長興寺南3-5-2

TEL (06) 6865-3190 FAX (06) 6865-3191

Eメール zenkyo-toyonaka@tcct.zaq.ne.jp

Webページ

<http://www.tcct.zaq.ne.jp/zenkyo-toyonaka/>

とよなか

全教豊中教職員組合

一月給与から 所得税減税？

実は六月から税負担増！

昇給が一月になりました。号級はあがったものの、ほとんどの人が前月より給与はマイナスとなっています。2級89号(40歳台前半)の人で給料が前月と比べて約七千円減っています。気がつかないかもし

れませんが、所得税額(国税)は減っています。これは、小泉内閣の時の「三位一体の改革」の一環として国から地方へ税源委譲によるものです。

一月から所得税の税率を変更し、六月から住民税

負担を一律10(地方税)の

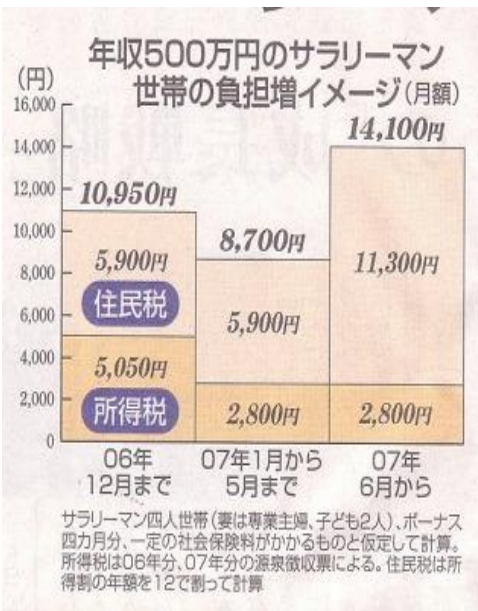
%に変更します。政府はホームページや新聞広告で「負担は基本的に変わりません」と宣伝していますが、実際は多くの人が六月から負担になります。

ますます生活が大変になっていきます。大企業が史上空前の利益を生み出す一方で、国民の生活が改善する兆しなし。

今年は一斉地方選挙・参議院選挙の年。国民のくらしを守る大切な年です。

定率減税廃止と税源移譲のサラリーマン世帯への影響(月額)

年収	06年12月 まで(円)	07年1月～ 5月まで(円)	07年6月 から(円)
300万円	所得税	0	0
	住民税	700	700
	合計	700	700
500万円	所得税	5050	2800
	住民税	5900	5900
	合計	10950	8700
700万円	所得税	12880	7160
	住民税	15100	15100
	合計	27980	22260
900万円	所得税	21090	15310
	住民税	28000	28000
	合計	49090	43310



日本・世界で



(1月9日発表)

動を広げる中、ホテル側が解決金を支払うことで和解、不当解雇から7年7ヶ月で解決しました。

あまり報道されていない情報
不当解雇から7年
 ヒルトン東京を99年に解雇された労働者が裁判に訴えていました。05年最高裁は不当解雇を認める判決をだしましたが、争議団はあきらめず、ヒルトンホテルへの要請・宣伝行動をおこない、世論と運動をを広げる中、ホテル側が解決金を支払うことで和解、不当解雇から7年7ヶ月で解決しました。

ヒルトンホテルが
解決金

パワー・アップ講座

「子どもたちに表現のよろこびと生きる希望を
—子どもや父母の声や願いに耳 傾けて—」

土佐 いく子先生（大阪市教諭・なにわ作文の会）



学ぶとは 優しさをきざむこと

気や、生活
にりうみ方や
言のかけ方、
を教でみう中

どもときい、どもの
あるがままのまるとを
とめていくことや、わたした
教が学つけを
くことの大切さを実しまし
た。

1月20日、今年度最終とな
るPOWERP（5
回）は、い生方もたくさ
ん参加、35の参加者で行わ
れました。生活り方教育の
実を年けておられる
生をおえして、おし
ていただきました。

でも同がつながら、
のさされるほつとできる学
級団をつくっていつておら
れるを学ことができま
した。しつかりしたども
をも、とりの人として

来年度も教科指導や学級集団づ
くりなどに役立つ教育実践や教
材作りなどの講座を企画します。

どもたのをたくさ
んしていただきながら、
そのの中にどもの

参加者の感想から

生のかさをとてもる

いてりんでいいんだなあと

おでした。だもがののる

がすてしいおでした。

といられる環をつくつてあげ
たいなどいきました。

以前「つり方学会」の学
会に参加したことがあるので

について、今年一年「これだ！」
とうものがなくて、上くで

すが、こうするべき、こうし
てあげるべきというおでした。

きなかったのですが、今日のお
を聞いてしずつ生活にし

今日、どものいたを
けとめるというあたり前のよう

てやっていきたいといました。
がポとあたたかくしく

で、れかけていた大切なあた
たかいおが聞けて強になり

なりました。いつもと
っている日をしつと

やさしい気になりました。

どもたとの会の大切さを
をもつとのを

これからも学けます

豊中の障害児教育

発達と集団の保障を

追求しつづけて

全教豊中・学級担任者会

わたしたちは・大教や
 全教豊中、全研、協
 の主とする学会や研究
 会に参加したり、豊中の
 教職員でつくるサークル
 さんで発刊の雑誌を
 学んだり研究をしたり
 してきました。また、全教
 豊中の学級担任者会
 では、学校や子どもの交
 交しあい、実報告や



研究、教
 行つてきています。豊中協
 主のシンポジウムをもつ
 の教育会に参加した
 者の話を聞いたり交
 あたりすることもあ
 けてきています。
 こうした取り組みの中
 でのいかに職員
 会議での議論をこ
 年、全教員を中
 したいくつかの学校の
 学級で、1日のう
 の時か、の小団を
 み、こと、かず、
 などの学を行うことが
 できるようになってきて
 おり、そこで、ども
 たが生き生きとした
 発刊の雑誌をせて
 きています。
 行政としての学が

なされない中で
 学級にきているども
 たのや度は、では
 ありませんが、も
 ともたは、や発
 につたりみと団
 のありようで大きく
 変つてい
 ます。(つく)



おらせ

全教豊中
第116回定期大会

日時 2月9日(金)

5時30分

場所 くらし館

時 守での参加をお
いします。